



[www.hks-global.com](http://www.hks-global.com)

**みんなで創る。**

ひとりひとり、創るものは違う。  
しかし、HKSには、  
みんなで創ってきたものがある。

企画力、開発力、技術力、品質力。  
ものづくりに必要な力を、みんなで創ってきた。  
HKSの誇りを、みんなで創ってきた。

**HKSの未来も、みんなで創る。**

Person 01

**可能性を創る。**

Person 02

**信頼を創る。**

Person 03

**豊かなカーライフを創る。**



Person 04

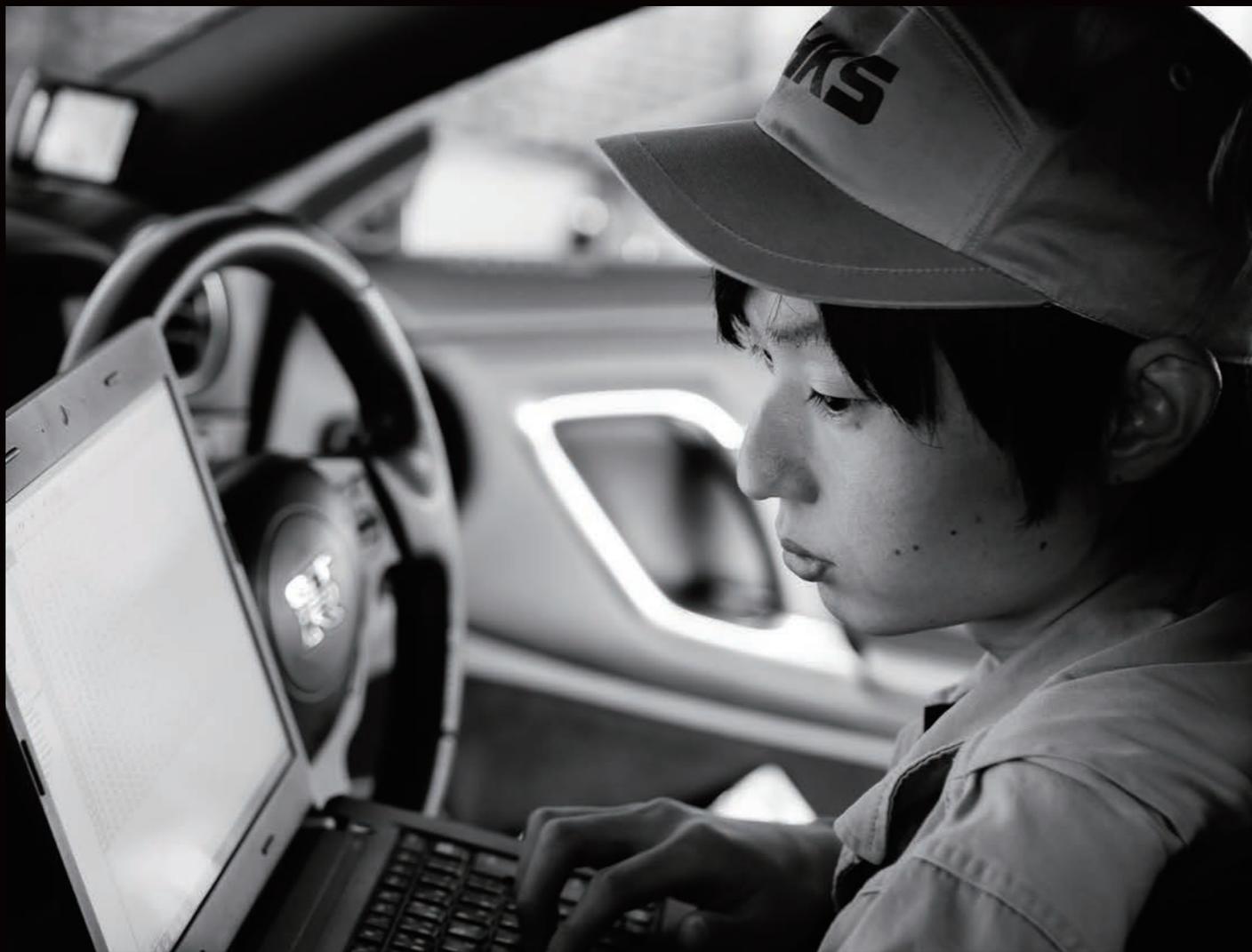
**事業の未来を創る。**

Person 05

**夢の仕様を創る。**

Person 06

**つながりを創る。**



## 可能性を創る。

多種多様な業界に  
HKSの技術力で貢献する。

IoT商品の開発を担当しています。HKSでは商品の企画設計から商品化まですべて担当することが多いのですが、IoTデバイスに関しても同様で、ソフトウェアの開発、ハード機器の設計から試験、商品化まで担当しています。

IoT商品は自社商品の開発に加えて、他社からの受託開発も行っています。受託開発のお客様は自動車関連業界だけでなく、製造業、物流業、農業など、さまざまな業界からオーダーをいただくので、毎回新しい発見があって新鮮ですね。また、HKSだけでは完結しないこともあり、他社の技術者の方と協業することも多いです。お客様を含めた他業界の方とコミュニケーションすることで、視野が広がり、自分の中の引き出しが増えていくことを実感しています。

入社時は自社商品の電子パーツ開発を3年間担当し、その後に現在の部署に異動しましたが、アフターパーツマーケットで培ってきたHKSの技術は、他業界にも十分に貢献できることがわかりました。今後もチャレンジを続けて、HKSのモノづくりの可能性をさらに広げていきたいです。

Person 01

IoT商品開発  
田中 隆太  
2015年入社

- 自分の乗っている車…マツダ RX-8
- こだわり…楽しさとスタイルの両立
- チューニング内容…エキマニ、スポーツ触媒、軽量フライホイール、強化クラッチ等

# 信頼を創る。

品質を決める最後の砦として、  
丁寧な仕事を。

企業から受託した試作品や自社製品を、3次元測定機などさまざまな測定機を使って、図面通り正確につくられているか確認する検査業務を担当しています。私の測定が間違っていたら、そのまま加工されたり量産されたりして、人の手に渡ってしまうかもしれません。HKSの品質を決める最後の砦となるので、責任は重大です。信頼を失わないよう、丁寧な仕事を心がけています。

今でこそ図面の不備や不具合を指摘できるまでになりましたが、入社当時はクルマのことも機械のこともまったく知識がありませんでした。周囲の人々がフォローをしてくれて助け合いながら、より良いものづくりをしていく雰囲気があるので、ここまで成長できました。入社してから結婚、出産を経験したのですが、子どもが熱を出したときは助けてくれたり、技術面だけでなく家庭のことも気遣ってくれる働きやすい環境です。今まで助けられることが多かった分、これからは加工や設計など知識を増やし、検査のスピードや精度を上げて、困ったときに頼られる存在になっていきたいです。



Person 02

生産技術  
土佐 麻由子  
2006年入社

- 自分の乗っている車…ニッサン セレナ C26
- こだわり…なし
- チューニング内容…なし



## 豊かなカーライフを創る。

幅広いカテゴリーで  
ニーズを形にできる。

自動車用アフターマーケット向け商品の開発を担当しています。もともとクルマが好きで、スポーツカーを自分でカスタマイズして乗っていたときに、HKSの存在を知りました。クルマのいろいろなパーツに興味があり、幅広い商品を扱っていることが魅力でHKSに入社しましたが、入社時のイメージ通りにさまざまなカテゴリーの商品開発に携わることができて、充実した毎日を送っています。

この仕事の面白いところは、お客様のニーズを形にできることです。HKSでは企画・設計から商品化まで一連の流れをすべて担当するので、徐々に具現化していく手応えを感じながら進めていくことができます。商品が発売されるとお客様の声が聞きたくて、ついSNSなどをエゴサーチしてしまいますが（笑）、お客様が喜んでくださっていると、ものすごくうれしいですね。自分が手がけた商品が、お客様のカーライフを豊かにしていることに誇りを持ち、これからも喜んでいただける商品を開発していきたいです。



Person 03

過給・用品開発  
鶴 悠介  
2015年入社

- 自分の乗っている車…日産S14 シルビア(後期)
- こだわり…つるすべしゃるというぐらい、個性を出すことに注力しています!
- チューニング内容…GTⅢ-RS A/R0.60 SPORTS TURBINE KIT、銅2層ラジエータ、ポンカム、前置きインタークーラー、その他多数。ドリフト仕様。

- 自分の乗っている車…三菱 ekワゴン H81W
- こだわり…常に撥水HIPER MAX
- チューニング内容…車内ジブリ仕様。



## 事業の未来を創る。

年齢に関わらず  
チャレンジできる環境。

次世代自動車開発プロジェクトでは、5年先、10年先の将来を見据え、HKSの事業をさらに発展させるための研究開発や実証実験を行っています。小さいころから自動車や飛行機など動くモノが好きで、その構造に興味があり、大学も機械工学科に進学しました。就職もモノづくりに関わりたいと考え、分業制で担当がキッチリ決められている企業ではなく、企画から商品化まで全体を任せてもらえることが魅力で、HKSに入社しました。入社してみると、想像以上に任せられる範囲が広くてちょっと驚きましたが(笑)、のびのびと仕事ができ、オールマイティーなスキルを身につけられる環境に満足しています。

HKSは「やってみたい」と声を上げれば、年齢に関係なくチャレンジすることができます。私が5年目に企画したトヨタハイエースをプラグインハイブリッド仕様にコンバージョンした「e-HIACE “Multi Energy” Concept」は、2024年の東京オートサロンコンセプトカー部門で優秀賞を受賞しました。5年目でこのような貴重な経験ができたのは、若くてもチャレンジできるHKSならではのメリットです。自分の構想を、最初から最後まで関わって形にしたいというハングリーな気持ちがある人ならば、HKSで充実した仕事ができると思います。

Person 04

次世代自動車開発プロジェクト  
永津 陽一郎  
2019年入社

- 自分の乗っている車…トヨタ ハイエース
- こだわり…今のライフスタイルに合うクルマ
- チューニング内容…特になし

# 夢の仕様を創る。

自分が欲しい商品を、  
自分でつくれる会社。

自分のクルマでサーキット走行をするほど、クルマが大好き。当然のようにクルマに関する仕事に就きたいと考え、大企業のようにルールや規則に縛られず、自由に“夢の仕様”を描いて実現したいと思い、HKSに入社しました。

入社後は、一貫して電子パーツの開発に関わっています。印象深い仕事は、サーキットでの経験から「カウントアップするラップ計測器が欲しい。そしてタイムアップしたい」と思い、企画、開発、設計からパッケージまで担当したときのこと。初期ロット納入直後に特許問題が発生し、自分が欲しい商品をつくれたという喜びと期待が消えそうになりました。しかし、諦めきれず、上司の指示を待つだけでなく自ら行動し、特許問題をクリアにして、二度目の発売にこぎつけました。その結果、発売開始からわずか1週間で初期ロット完売！自分が欲しい商品を自分でつくり、それが世に受け入れられるなんて、開発者としてのものづくりの醍醐味を初めて感じた瞬間でした。今もやみつきです。

現在は、クルマと人を繋ぐIoTの開発を担当しています。HKSだけではできない仕事なので、他社の方々と関わりながら進めていますが、教えてもらうことが多くて世界が広がりました。その広がりとともに、私の“夢の仕様”もどんどん広がっています。これからも“夢の仕様”の実現に向けて、走り続けていきたいです。



Person 05

IoT開発 課長  
大庭 典子  
1995年入社



- 自分の乗っている車…ニッサン スカイラインクーペ CKV36
- こだわり…VVEL (Variable Valve Event & Lift) 機構が最初に搭載された車で、VVEL機構が凄いい! 乗りたい! と思い購入
- チューニング内容…マフラー、HIPERMAX、VAC、OB-LINK、CAC、ブレーキ



- 自分の乗っている車…トヨタ パッソ NGC30
- こだわり…ローダウン
- チューニング内容…HIPERMAX



## つながりを創る。

事業の広がりの中で、つながりも、  
営業の仕事も広がる。

アフターパーツの国内販売店営業、本社での販売促進や営業企画、海外市場のマーケティング、法人様への営業など、営業畑のさまざまな部署を経験してきました。「HKSといえばアフターパーツ」でしたが、アフターパーツ開発で培った技術力を活かし、法人様へのOEM供給、開発受託、IoT開発など、事業が広がってきています。その流れの中で、新たなお客様やビジネスパートナーとつながり、営業としての仕事も広がっています。これまでつながりがなかった新規企業様へ営業に行くこともありますが、HKSは「チューニングパーツメーカー」として、ブランド認知されていることが大きな強みです。また、開発と一緒にチームを組んで営業に行くことが多いのですが、どんな案件に対してもHKSのDNAである「ものづくりへのこだわり」から必ず新しいアイデアが生まれ、お客様に興味を持っていただき、新たなつながりを築けることも多いんですよ。

もうひとつのHKSのDNAとして、人と人とのつながりが深いことが挙げられます。私が新入社員の頃は挫折の連続でしたが、先輩に支えられて、ここまで来ることができました。これからは私が先輩に支えてもらったように、入ってくる後輩をしっかり支えていきたいです。

Person 06

営業  
野口 忠佑  
2004年入社